

年末
特集

大掃除シーズン

分別・リサイクルでごみ減量！！



年末は各家庭で大掃除が行われ、ごみ出しの量が増加する時期です。そこで、今月号では大掃除で困らないようごみの分別・リサイクルについて改めて紹介します。

この機会に正しいごみとの付き合い方について考えてみましょう。



これって
燃えるごみ？



燃えないごみは
どう出すの？



粗大ごみを
片付けたいなあ



資源物って
めんどうだなあ



廃プラって
聞くけれど…

燃えないごみ

陶磁器類・ガラス類、油汚れや臭いのとれない缶類・びん類、刃物等の危険物は燃えないごみとして「指定ごみ袋(緑色)」に入れて出してください。

✓陶磁器・ガラス類

割れている場合は紙などに包んで「キケン」と表示してください。



✓コンロ用ガスボンベ、スプレー缶等

中身を使い切ってから穴を開けずに捨ててください。



✓金属類・びん類

オイルなどが入っていた缶や化粧品や塗料などが入ったびんは使い切ってから捨ててください。割れている場合は紙などに包んで「キケン」と表示してください。



ポイント

指定ごみ袋に入らないものは粗大ごみになります。
乾電池は透明の袋に入れて「燃えないごみの日(月1回)」に出してください。(ボタン電池や充電式電池は販売会社または回収協力店をご利用ください。)

燃えるごみ

台所のごみ、リサイクルできないプラスチック類、汚れた紙くず類、木くず類、その他ごみは燃えるごみとして「指定ごみ袋(黄色)」に入れて出してください。

✓台所のごみ

調理くず・残飯など
(水切りしてから捨ててください)



✓枝木・落ち葉類

長さ50cm、太さ10cm以内に切って袋に入れてください
(ごみステーションに一度で出せる量は2袋まで)



✓プラスチック製品

おもちゃ、スプーン、CD・DVD、
ビデオテープなど



✓その他ごみ

靴・カバン・革製品・ゴム製品など
(可能な限り金属類は外してください)



✓汚れた紙

使用済みのティッシュ、ピザの箱など



ポイント

指定ごみ袋に入らないものは粗大ごみになります。

新聞紙、段ボール、雑誌、その他の紙、紙パックは資源ごみです。

※紙類が混じるとごみは重くなりますので、積極的に資源としての排出にご協力ください。